

# 栗原地域だより

第 22 号

平成 27 年 11 月 2 日 発行

## 目 次

- 「花山新そば祭り」を開催します！ p1
- くりはらツーリズムネットワークが  
過疎地域自立活性化優良事例表彰「総務大臣賞」を受賞しました p2
- 「NPO 法人クリーンせみね」「ボランティアサークルやまびこ会」に  
国土交通大臣感謝状が贈られました p3
- 宮城県総合畜産共進会肉用牛の部で「栗原地区」が 2 年連続団体賞  
受賞 p3
- 第8回みやぎ児童・生徒「木工工作」コンクール入選作品が決まる!! p4
- 「花山の林業」について学びました p5
- 地田川サイフォンが供用を開始しました p6
- 建築物の防火・避難施設等の状況について防災指導を実施しました p7
- 農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています p8

伊豆沼に飛来した渡り鳥



### 「花山新そば祭り」を開催します！

北部地方振興事務所栗原地域事務所

栗原市花山地区で、11月21日（土）と11月22日（日）に地元のそば職人が目の前で打ったそばを味わえる「花山新そば祭り」が今年も開催されます。

寒暖の差がある気候で育った花山産のそば粉は、風味豊かで甘みがあるのが特徴です。

来場された方からは、「そばがぷりぷりしておいしかった」、「遠くから来たかいがあった」と大変好評をいただいております。

当日は、新そば祭りにあわせ、花山そば打ち名人から学ぶ「そば打ち教室」（11/21）、農家のお母さん直伝の「コンニャクづくり教室」（11/22）も開催します。（ともに要申込）

そば粉を使ったお菓子や岩魚の塩焼き、手づくりコンニャクの販売、そば茶をふるまう「そばカフェ」、そばの石臼ひき体験も行います。

「挽きたて、打ちたて、ゆでたて」の三たてそばを食べにぜひお越しください。

●日時 平成 27 年 11 月 21 日（土）・22 日（日）

午前 11 時～午後 3 時（そば粉がなくなり次第終了）

●場所 道の駅 路田里（ろーたりー）はなやま内 自然薯の館（栗原市花山字本沢北ノ前 112-1）

■お問い合わせ 自然薯の館 Tel：0228-56-2265

※そば打ち教室・コンニャクづくり教室のお申し込みとお問い合わせは、花山ふるさと交流館（0228-43-5111）



職人によるそば打ち風景



打ちたての新そば

## くりはらツーリズムネットワークが

過疎地域自立活性化優良事例表彰「総務大臣賞」を受賞しました

北部地方振興事務所栗原地域事務所

総務省の原田地域力創造審議官から会長の小野寺敬さんに賞状が手渡されると、会場の「アルファあなぶきホール」（香川県高松市）は割れんばかりの拍手に包まれました。平成27年過疎地域自立活性化優良事例表彰の総務大臣賞に、当地域の「くりはらツーリズムネットワーク」が選ばれたのです。

過疎地域自立活性化優良事例表彰は、創意工夫をもって過疎地域の活性化に取り組む事例に贈られる賞で、総務大臣賞はその最高のもので、宮城県が総務大臣賞を受けるのは、実に9年ぶりのことです。

くりはらツーリズムネットワークは、地域の人々が培ってきた暮らしの中の知恵や工夫を地域資源として捉え、そうした「技」を伝える交流体験プログラムを、平成22年の創設以来、数多く実施してきました。

農作業や伝統食の調理実習、伝統的建造物の修復、林業、自然体験、トレッキングなどプログラムの内容

は多岐にわたります。住民自身が講師になることにより、地域の価値の再発見や、地域の連携、アイデンティティの確立にも寄与してきました。そうした貢献が認められ、今回の受賞に至ったのです。

現在、くりはらツーリズムネットワークでは、全28プログラムからなる「くりはら博覧会2015秋」を実施中です。みなさんもぜひ、くりはらの「技」を体験してみてください（11月19日まで。開催日など詳細は、同団体のHP(<http://ktnpr.com/>)をご覧ください)。



総務大臣賞の表彰状を受け取る小野寺会長（右）



拍手に包まれる表彰式の会場  
(小野寺会長：二列目左端)



団体が行うプログラムの一つ  
餅つき体験の様子

■お問い合わせ 地方振興部 商工・振興班 Tel: 0228-22-2195

## 「NPO法人クリーンせみね」「ボランティアサークルやまびこ会」に 国土交通大臣感謝状が贈られました

北部土木事務所栗原地域事務所

栗原市の「NPO法人クリーンせみね」（瀬峰地区）及び「ボランティアサークルやまびこ会」（高清水地区）による永年の道路愛護活動に対し、国土交通大臣から感謝状が贈られることとなり、平成27年9月7日に北部土木事務所栗原地域事務所において伝達式を行いました。

今回の表彰は道路ふれあい月間（8月1日～31日）の一環として、道路交通の安全、正しい利用や道路の清掃・除草、花壇の整備等、道路愛護などの功績が顕著な団体及び個人を国土交通大臣が表彰するものです。本年度は全国で96団体、個人9名が受賞し、県内では栗原市内の2団体が受賞しました。

両団体は県道の除草・清掃・緑化等の作業をボランティアで行うスマイルロードサポーターとしても活動しています。地域の「顔」とも言える県道の美化には、地域の方々自らの活動が欠かせません。当事務所からも様々な支援をさせていただきますので、今後とも御協力をよろしくお願いいたします。



感謝状を手にする両団体代表者

（左：ボランティアサークルやまびこ会、右：NPO法人クリーンせみね）

■お問い合わせ 行政班 Tel：0228-22-2174

## 宮城県総合畜産共進会肉用牛の部で「栗原地区」が2年連続団体賞受賞

北部地方振興事務所栗原地域事務所

平成27年度宮城県総合畜産共進会が9月12日（土）、美里町のみやぎ総合家畜市場で開催されました（主催：一般社団法人 宮城県畜産協会）。県内6地区から選抜された乳用牛、肉用牛の合わせて172頭が出品され、家畜の改良成果や日頃の飼養管理技術を競い合いました。

肉用牛は6部門（個体審査が3部門、群審査3部門）で審査が行われ、栗原管内からは名誉賞である農林水産大臣賞・宮城県知事賞に佐藤聖（あきら）さん（瀬峰）の「しげはるただ号」、同じく生産局長賞には栗原和牛育種組合の「繁殖雌牛群（4頭出品）」が受賞しました。他にも1頭の牛が最優秀賞に入賞し、昨年に続き団体賞を獲得しました。

乳用牛は10部門で審査が行われ、団体賞は大崎地区が獲得しました。また、共進会終了後に、今年の10月に北海道で開催される第14回全日本ホルスタイン共進会の選考会も行われ、8頭の県代表牛が決まり、栗原管内からは伊藤紀彦さん（志波姫）が出品した「スペシャル アイオーン フロスト号」が県代表牛となりました。

■お問い合わせ 畜産振興部 畜産振興班  
Tel : 0228-22-2487



肉用牛部門で団体賞を受賞した栗原地区の皆さん

## 第8回みやぎ児童・生徒「木工工作」コンクール入選作品が決まる！！

北部地方振興事務所栗原地域事務所

宮城木材文化ホール運営委員会主催による第8回みやぎ児童・生徒「木工工作」コンクールが開催され、栗原管内の小学校からも51点の応募がありました。

応募作品については、まず、平成27年9月10日（木）に開催した栗原地区予備審査会（栗原地域事務所主催）において、小学校高学年の部、中学年の部、低学年の部の各部において、それぞれ2作品を選出し本審査に出展しましたが、どの作品も創造力や感性に溢れ、甲乙付け難いものばかりでした。

本審査は、平成27年9月18日（金）に宮城木材文化ホールで開催され、県内各地から選出された38点の作品の中から、県知事賞3点、教育長賞6点、宮城県木材協同組合長賞8点が決定しました。栗原管内の小学校では、高学年の部で県知事賞1点（栗駒小学校）、中学年の部で教育長賞1点（栗駒小学校）、低学年の部で教育長賞1点（栗駒小学校）が入選しました。

なお、入選作品は、11月10日～14日に東北電力グリーンプラザ（仙台市青葉区・電力ビル1階）で展示されるほか、県知事賞の作品は、平成28年2月に行われる全国コンクールに出展されます。



県知事賞（高学年の部）

「木目パズル」



教育長賞（小学年の部）

「SLに乗って旅に出よう」



教育長賞（中学年の部）

「マツボックリ恐竜」

■お問い合わせ 林業振興部 林業振興班 Tel : 0228-22-2381

## 「花山の林業」について学びました ～花山小学校の自然体験事業を支援～

北部地方振興事務所栗原地域事務所

栗原市立花山小学校では5・6年生を対象に、「花山の林業」をテーマにした自然体験授業を隔年で実施しています。今年度はこれまで2回にわたり実施され、その支援のため当部の林業改良指導員が講師として参加しました。

1回目は7月14日に行われ、児童はスギ苗への施肥作業を行いました。これらの苗は、岩手・宮城内陸地震の復興事業として、先輩たちが植栽していたものです。また、森林組合の間伐作業の現場を訪問し、立木の伐倒・玉伐りなどの作業を見学しました。この中で、当部の林業改良指導員は森林を育てることの重要性などを伝え、児童は地域の森林や林業について理解と関心を深めていました。

2回目は9月15日に行われ、花山地域の主な産業のひとつであるきのこ栽培について学習し、児童は実際にハタケシメジ栽培の作業を体験しました。また、クイズ形式できのこの生態を学び、きのこの不思議な世界の一端を知ることができました。ハタケシメジは順調に生育すれば10月中～下旬に収穫できることから、児童は「がんばって育てたい」と意気込んでいました。

今後は、石巻市にある合板工場を見学し、身近にあるスギが木材として産出された後、どこで、どのように加工・利用されるのかを学習する予定です。



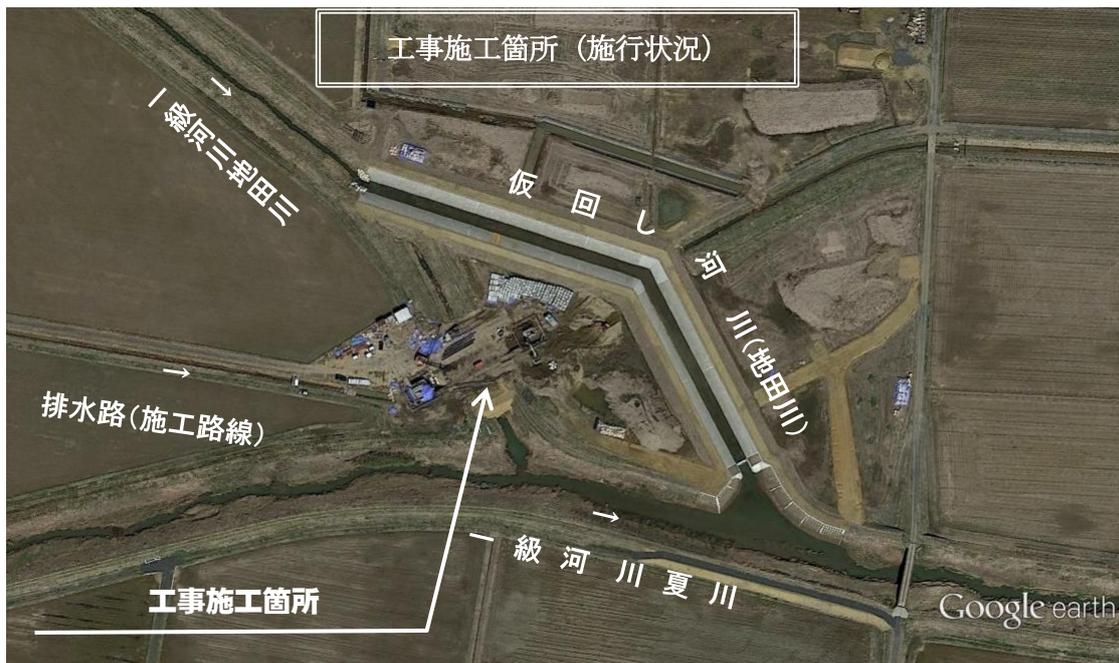
間伐作業の現場を見学



ハタケシメジの栽培にチャレンジ

■お問い合わせ 林業振興部 林業振興班 Tel: 0228-22-2381

地田川サイフォンが供用を開始しました ～県営ほ場整備事業川北地区（若柳）～  
 北部地方振興事務所栗原地域事務所



工事施工位置

県営ほ場整備事業川北地区（若柳有賀ほか）で改修工事を行っていた地田川サイフォンが完成し、本年度から供用を開始しました。サイフォンとは、水路等と他の水路等が交差する地点において、一方の水路等の下を他の水路等が横断して流れる立体的施設です。

本施設は昭和の半ばに設置されましたが、経年とともに排水機能が低下し、大雨が降ると排水路から水が溢れ、農地や農作物へ悪影響を与えていたため、排水機能を向上させるため改修したものです。工事の本格施工に先立ち、地域住民を対象とした現地見学会を開催し、日頃見ることが出来ない施設の様子などを見学して頂きました。参加者の中には若い頃、施設の工事に作業員として携わった人もいて、昔の苦労話に花が咲く場面もみられ、従来施設への惜別と新たな施設への期待を感じさせる見学会となりました。

供用開始後の9月11日に関東・東北地方を襲った豪雨においては、本施設から上流側での排水路溢れは確認されず、改修の効力が発揮されました。



見学会  
 (旧施設のφ1200mmのたわみを確認)



新しい施設  
 (ボックス高さ1200mm、幅1200mm)



完成  
 (地上に見えるのは排水路の吞吐口のみ)

## 建築物の防火・避難施設等の状況について防災指導を実施しました

北部土木事務所栗原地域事務所

病院や店舗など不特定多数の人が利用する建築物を対象に、年二回、防災指導を実施しています。

今年度第一回目の防災指導は、5月17日に神奈川県川崎市の簡易宿所で発生した火災を受けて、同様の火災発生を防止することを目的に、栗原市内にある農家民宿など7件に対して実施しました。

防災指導は栗原市消防署と合同で行い、建築物の管理者の御協力を得て、建築物の維持保全の状況や、防火・避難施設の設置状況、設備機器の作動の状況などを確認しました。

次回の防災指導は、平成28年3月頃を予定しています。

県では、防災指導のほか、危険コンクリートブロック塀の改善指導などを実施し、火災、地震などによる建築物の被害を防止し、安全な空間・まちづくりの推進に努めています。



栗原市消防署と合同で実施した  
防災査察の様子



非常用照明が点灯するかを確認



部屋の壁の仕上げを確認

■問い合わせ先 建築担当 TEL：0228-22-2168

農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています

(平成 27 年 8 月 17 日～10 月 19 日)

北部地方振興事務所栗原地域事務所

8 月 17 日から 10 月 19 日までの間に農林産物 32 点を簡易検査し、すべてが食品の基準値 (100 ベクレル/kg) 以下でした。また、基準値の 2 分の 1 (50 ベクレル/kg) を超え、精密検査が必要になる食品もありませんでした。

このように、市場に流通している農林産物は計画的に検査して安全性を確認しておりますので、安心してお召し上がりください。

☆簡易検査の測定値が基準値以下であったもの (8/17～10/19)

農産物			林産物			
品名	施設	露地	品名	施設	露地	野生
オクラ	—	◎	菌床マイタケ	—	◎	—
カボチャ (2点)	—	◎	みずの実	—	—	◎
カリフラワー	—	◎	ナツハゼ	—	—	◎
キウイフルーツ	—	◎				
キャベツ (2点)	—	◎				
きゅうり	◎	—				
さつまいも	—	◎				
さといも (2点)	—	◎				
じゃがいも	—	◎				
すいか	—	◎				
だいこん (葉)	—	◎				
とうがん	—	◎				
トマト	◎	—				
なし	—	◎				
なす (2点)	—	◎				
にら	—	◎				
にんじん	—	◎				
ねぎ (2点)	—	◎				
はくさい	—	◎				
べんり菜	—	◎				
まくわうり	—	◎				
もも	—	◎				
りんご	—	◎				
れんこん	—	◎				

◎：基準値以下      —：検査未実施

※放射性セシウム濃度基準値	
食品群	基準値(1kgあたり)
飲料水	10 ベクレル
乳児用食品	50 ベクレル
牛乳	50 ベクレル
一般食品	100 ベクレル

詳しくは厚生労働省 HP を  
ご覧ください。

([http://www.mhlw.go.jp/shinsai\\_jouhou/shokuhin.html](http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html))

■お問い合わせ 農業振興部 先進技術班 Tel: 0228-22-9437 (農産物)

林業振興部 林業振興班 Tel: 0228-22-2381 (林産物)

発行：宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所 (地方振興部)

〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木 5-1 Tel: 0228-22-2195(直通) Fax: 0228-22-6284

E-mail: [nk-khsinbk@pref.miyagi.jp](mailto:nk-khsinbk@pref.miyagi.jp)

ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/9.html>

※次号 (第 23 号) は 1 月 4 日発行予定です。